

具体的な支所の位置について

資料 1 3

比較項目	現庁舎敷地に設置		夢サイトかほに設置	
	評価	備考	評価	備考
建設費用	1億2千万円（見込額）（合併特例債で実質負担4,020万円程度）			
将来的な財政負担	建設見込額は財政計画に入っている。			
公共交通	○	西鉄バス・市バスが運行	△	市バスのみ運行
道路状況	○	交通の要衝で、アクセスがよい。 （国道211号の利用）	×	主要な国道から離れている。
スケジュール	○	建設地全てが市有地のため 計画を見込める	×	用地取得が発生すれば 計画の遅延がある。
駐車場	○	市有地のため容易	×	現敷地では不足するため 用地購入必要
課題	・支所の設置に関しては特になし。		<ul style="list-style-type: none"> ・夢サイト内への支所設置は、支所機能を果たせない。 ・夢サイト敷地への設置は駐車場の問題があり用地購入の可能性が生じる。また、国道211号からのアクセス道路の整備が必要となり、スケジュールの遅延や実現不可能な要素を含む。 ・夢サイト本来の機能を阻害する。 	

具体的な支所の位置について

(今までの意見集約)

協議会内での支所に求める位置の要素

- ・嘉穂地域の人に平等なところに設置をするべきである。
- ・まちの活性化が目的。
- ・国道から支所へのアクセスを考えること。
- ・今後高齢化が進むため支所へのアクセス道路は事故が起こらないよう整備されること。

(協議会内での主な意見)

現庁舎敷地に設置

- ・今まで地域住民が利用してきた馴染み深い場所。
- ・城下町として古い歴史のある町の中心的な場所。
- ・国道交差付近にあり、交通の要衝となる場所でありアクセスがいい。(211号の利用)
- ・町部のコミュニティスペースとなり得る場所。
- ・駐車場の確保ができる。
- ・バスの利便性が良い。
- ・町の中心が寂れてしまう。
- ・すべての機能を満たす面積がある。
- ・歴史的な特色、町並みを活かせる。
- ・周辺に総合施設や店舗が作りやすい。
- ・行きやすい、便利、慣れている
- ・市役所に行く人と観光する人は別物である

夢サイトかほに設置

- ・施設内に設置することで市民負担を軽減し財政の縮小化につながる。
- ・複合化することにより施設の有効活用となる。
- ・市民の利便性を高める。
- ・公民館、図書館と一体化することにより施設の稼働率を上げる。
- ・周辺が広く色々なものができる。
- ・周辺農地の確保が必要になる。
- ・集まりやすい。
- ・国道211号からのアクセス道路の整備が必要。
- ・事務ができる場所があるのか。
- ・市バスでは間に合わない。
- ・夢サイトは頻繁に使われているため施設内設置は厳しいのではないか。
- ・個室、大ホールの研修会が多い。